

後期 学校・家庭生活アンケート結果のお知らせ

御室小学校	学校教育目標		
「しなやかに 目指す子ども像	がんばる やさしい子	御室っ子」 がんばる子	元気な子

春色の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃は本校教育推進のためにご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。保護者・地域の皆様にはお忙しい中、「令和7年度後期学校・家庭生活アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。その集計結果と考察を報告させていただきます。

<「確かな学力」の育成に向けて>

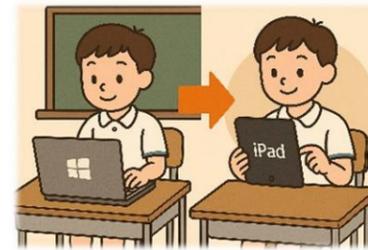
児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
自分は授業がわかる	47.4% (+2.0)	45.0% (+0.6)	6.9% (-2.0)	0.7% (-0.6)
自分から進んでやる気を出して勉強できている	43.0% (-10.6)	41.9% (+5.4)	11.3% (+4.7)	3.8% (+0.5)
授業中進んで発表していますか	30.2% (-3.1)	34.4% (+5.5)	25.8% (+2.1)	9.6% (-4.5)

今回の後期アンケートでは、「授業がわかる」と感じている児童が前期より増え、合計9割を超えたことから、授業の分かりやすさや学びの基盤は確実に整ってきていると考えられます。一方で、「自分から進んでやる気を出して勉強している」や「授業中に進んで発表している」といった主体的な学習姿勢を示す項目では、“できている”が減少し、“おおむね”が増えている傾向が見られました。つまり、学習には取り組めているものの、以前よりも「自分から積極的に動く力」がやや弱まっている児童が増えていることが読み取れます。ただし、「あまりできていない」「できていない」の割合は大きくは増えておらず、全体としては「話しやすい」「参加しやすい」教室づくりは維持されています。後期は学習内容が難しくなる時期であることや、行事との両立、年度後半の疲れなどの影響から、子どもたちの意欲や表現が伸び悩みやすいことも背景として考えられます。今後は、授業の中でペア→小グループ→全体という段階的な発言機会を設けたり、短い一言の発言でも価値づけて「言ってよかった」という手ごたえを積み上げたりすることで、子どもたちが安心して前に出られる雰囲気さをさらに強めていきます。また、良い学びの姿に対して適切な言葉で承認するなど、意欲が自然と高まる関わり方を職員間で共有してまいります。ご家庭でも、日々の中で「今日の学びで、心に残ったことを一つだけ教えて？」といった短い対話を続けていただくことで、子どもたちの意欲や表現の力をそっと後押ししていただけると幸いです。



<「確かな学力」の育成に向けて> ~GIGA端末の活用~

児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
GIGA 端末(タブレット端末)の使い方がわかる	70.1% (+2.0)	26.8% (+1.1)	2.1% (-3.5)	1.0% (+0.4)



今回のアンケートでは、GIGA端末(タブレット)の使い方が分かると思った児童がほぼ97%となり、前期よりも操作に自信をもつ児童が増えてきていることが分かりました。授業や調べ学習、ロイロノートでの提出など、日々の学習の中で、タブレットを「学びの道具」として使いこなす力が安定して育ってきています。また、端末が新しくなったことで、カメラや音声入力などの操作もしやすくなり、授業の効率化にもつなげています。今後は、アナログとデジタルの良さをうまく組み合わせながら、必要な場面で適切に使う判断力や情報モラルも身に付けられるよう、より効果的な活用方法を探ってまいります。

<「豊かな心」の育成に向けて> ~児童アンケート~

児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
学校に通うのが楽しい	54.6% (-3.0)	29.6% (+1.3)	11.0% (+2.4)	4.8% (-0.7)
自分には良いところがあると思う	52.2% (-1.4)	33.3% (-0.6)	10.7% (+0.5)	3.8% (+1.5)
くつや上ぐつ、スリッパ等をそろえていますか	53.7% (-4.2)	34.7% (+3.8)	8.9% (+2.3)	2.7% (-1.9)

今回のアンケートでは、「学校に通うのが楽しい」と感じている児童は前期よりやや減少しましたが、8割以上の児童が肯定的に答えており、学校生活への基本的な安心感はおおむね保たれています。また、「自分には良いところがあると思う」という自己肯定感についても、多くの児童が前向きに捉えている一方で、“あまりできていない”や“できていない”と答える児童がわずかに増えており、心の面で少し不安を抱える子がいることも読み取れます。さらに、「靴や上ぐつをそろえる」といった日常の所作では“できている”が減少し、“おおむねできている”や“あまりできていない”が増えていることから、生活面の丁寧さや習慣づけにばらつきが見られます。後期は行事が続き、学習も難しくなることから、気持ちのアップダウンが起こりやすい時期でもあります。学校では、朝のあたたかい声かけや、友だちと協力する学習活動を通して、子どもたちが安心して気持ちを出せる環境づくりを続けていきます。また、ご家庭でも、一日の中で「今日うれしかったことは？」「明日楽しみにしていることはある？」といった前向きな短い対話を重ねていただくことで、子どもたちの心の安定や自己肯定感の向上につながることを期待しています。



<「豊かな心」の育成に向けて>

～現在何冊の本を読んでいますか～(3月時点の冊数)

100冊以上	70～99冊	40～69冊	20～39冊	1～19冊
20%	12%	22%	22%	24%



今回の集計では、3月時点で「100冊以上」読んだ児童が20%、「40～99冊」が34%となり、半数以上の子どもが継続して読書に取り組んでいることが分かりました。一方で、「1～39冊」の児童も46%おり、読書習慣の差が見られます。読書は語彙力や想像力、心の成長にもつながる大切な学習です。学校では図書館や学級文庫の活用、読み聞かせなどで読書の機会を広げてい

ます。ご家庭でも「どんなお話だった?」といった短い声かけが読書習慣づくりに効果的です。今後も学校と家庭で協力しながら、読書を楽しめる環境づくりを進めてまいります。

<「豊かな心」の育成に向けて>～児童・保護者・地域・教職員アンケート～

児童・保護者・地域・教職員アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
【児童】自分から進んで挨拶をしている	52.9% (+1.2)	34.4% (-0.1)	9.3% (-0.2)	3.4% (-0.9)
【保護者】自分から進んで挨拶できている	21.8% (-5.7)	55.0% (+9.6)	22.3% (-1.6)	0.9% (-2.3)
【地域】自分から進んで挨拶できている	16.0% (±0)	43.0% (±0)	41.0% (±0)	0% (±0)
【教職員】挨拶できるように取り組んでいる	40.0% (+1.1)	50.0% (-11.1)	10.0% (+10.0)	0% (±0)



今回のアンケートでは、児童の「自分から進んで挨拶をしている」が前期よりわずかに上昇し、約9割の児童が肯定的に答えていることから、学校生活の中で挨拶が徐々に定着してきている様子が見られます。一方、保護者の評価では“できている”が前期より減り“おおむねできている”が増えており、挨拶ができる場面はあるものの、まだ十分に自信をもってできているとは言い切れない状況も感じ取られます。地域の方の評価では、「自分から挨拶できている」が16%と児童・保護者の評価に比べて低く、“あまりできていない”が41%と高い割合となっており、学校の中ではできていても、校外や地域の中では挨拶が自然に出にくいという傾向がはっきりと表れています。また、教職員アンケートでは「挨拶できるように取り組んでいる」が減り、「あまりできていない」が増加しており、年度後半の多忙さの中で、指導のばらつきや関わり方のリズムが一定に保ちきれていない可能性も考えられます。これらの結果を総合すると、学校内では挨拶が広がりつつあるものの、学校外の地域場面での挨拶が十分に身につけているとは言えず、“挨拶が当たり前になる状態”を地域まで広げていくことが今後の課題であることが分かります。学校では、朝の声かけ、あいさつがしやすい雰囲気づくり、良い行動をすぐ認めること等を大切にしながら、児童が自然に挨拶できるよう継続して取り組んでまいります。ご家庭でも、登校時や地域の方と会った際に「自分から言えたね」とあたたかい言葉をかけていただくことで、挨拶への前向きな気持ちが育ち、地域全体で子どもを支える力となります。学校・家庭・地域が一緒になって取り組むことで、子どもたちの挨拶がより自然であたたかいものになっていくことを期待しております。

今回のアンケートでは、児童の「自分から進んで挨拶をしている」が前期よりわずかに上昇し、約9割の児童が肯定的に答えていることから、学校生活の中で挨拶が徐々に定着してきている様子が見られます。一方、保護者の評価では“できている”が前期より減り“おおむねできている”が増えており、挨拶ができる場面はあるものの、まだ十分に自信をもってできているとは言い切れない状況も感じ取られます。地域の方の評価では、「自分から挨拶できている」が16%と児童・保護者の評価に比べて低く、“あまりできていない”が41%と高い割合となっており、学校の中ではできていても、校外や地域の中では挨拶が自然に出にくいという傾向がはっきりと表れています。また、教職員アンケートでは「挨拶できるように取り組んでいる」が減り、「あまりできていない」が増加しており、年度後半の多忙さの中で、指導のばらつきや関わり方のリズムが一定に保ちきれていない可能性も考えられます。これらの結果を総合すると、学校内では挨拶が広がりつつあるものの、学校外の地域場面での挨拶が十分に身につけているとは言えず、“挨拶が当たり前になる状態”を地域まで広げていくことが今後の課題であることが分かります。学校では、朝の声かけ、あいさつがしやすい雰囲気づくり、良い行動をすぐ認めること等を大切にしながら、児童が自然に挨拶できるよう継続して取り組んでまいります。ご家庭でも、登校時や地域の方と会った際に「自分から言えたね」とあたたかい言葉をかけていただくことで、挨拶への前向きな気持ちが育ち、地域全体で子どもを支える力となります。学校・家庭・地域が一緒になって取り組むことで、子どもたちの挨拶がより自然であたたかいものになっていくことを期待しております。

<「健やかな体」の育成に向けて>

児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
8時間以上、睡眠をとっている	56.0% (-1.6)	28.9% (+2.6)	10.0% (-2.2)	5.1% (+1.2)
外遊びやスポーツなどで毎日体を動かしている	58.8% (+0.9)	26.1% (+3.1)	13.1% (-1.4)	2.0% (-2.6)
テレビを見る時間やゲームをする時間を決めて守っている	42.3% (-2.1)	34.0% (+3.1)	13.1% (-1.4)	10.6% (+0.4)

今回のアンケートでは、「8時間以上の睡眠がとれている」が前期よりわずかに減少し、睡眠時間が十分に確保できていない児童が少し増えている様子が見られました。一方で、「外遊びやスポーツなどで毎日体を動かしている」は“できている”“おおむねできている”が合わせて約85%と、前期よりも運動習慣が良い傾向にあります。これは、休み時間の外遊びや体育、行事での活動など、学校での取組が子どもの生活に良い影響を与えていると考えられます。また、「テレビやゲームの時間を決めて守っている」については、“できている”



がやや減少し、“おおむねできている”が増えていることから、ルールは理解していても、実際の運用には個人差が生じていることがうかがえます。

保護者アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
家庭では、8時間以上睡眠をとれるようにしている	52.0% (-6.6)	40.2% (+5.6)	7.8% (+1.0)	0% (±0)
子どもたちは、放課後に外遊びやスポーツなど、体を動かす時間がある	32.8% (-4.0)	37.1% (+3.2)	26.6% (+2.3)	3.5% (-1.5)
家庭では、テレビを見る時間やゲームをする時間を決めて守らせている	17.9% (-4.6)	47.2% (+4.0)	28.4% (-0.5)	6.5% (+1.1)



今回の保護者アンケートでは、「家庭で8時間以上の睡眠をとれるようにしている」が前期よりやや減少し、“おおむねできている”が増えていることから、睡眠時間の確保は大切だと意識していただきながらも、実際の生活の中で調整が難しいご家庭もあることがうかがえます。また、「放課後に体を動かす時間がある」では、“できている”が減り、“あまりできていない”が増えていることから、習い事や天候、生活リズムなどの影響

で、思うように外遊びや運動の時間を確保できない状況がみられます。さらに、「テレビ・ゲームの時間を決めて守らせている」では、“できている”が17.9%とやや低く、“おおむねできている”が増えているものの、決めたルールを継続する難しさが多くのご家庭で共通の課題となっていることが分かります。睡眠・運動・メディア利用は相互に関わり、どれかが乱れると生活リズム全体に影響が出やすい項目です。学校では、休み時間の外遊びや体育の充実、健康指導などを通して、子どもたちが健やかな生活習慣を身につけられるよう引き続き取り組んでまいります。ご家庭でも、就寝時刻の見直しや、短い時間でも体を動かす工夫、テレビやゲームの時間の声かけなど、できる範囲で続けていただくことが、お子様の心と体の安定につながると考えております。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今後も子どもたちが安心して過ごせるように教育活動を進めていきます。来年度も引き続き、本校教育活動にご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。